

組織部速報

2018年3月9日

No. 10

2018JR総連春闘

本日、第4回交渉です！

自らの手で要求前進を勝ち取ろう！

貨物会社は、雪害等による自然災害での収入計画の未達と、鉄道事業部門の黒字化継続のため「現段階、厳しい状況」であるとしています。

しかし、収入や黒字を生み出しているのは、厳しい職場環境の中で日々安全確立と安定輸送確保に奮闘している貨物労組組合員であって、私たちが求められている責任は果たしているのです。収入未達の責任は計画を立てた会社経営陣にあります。従って会社経営陣は、「感謝する」という言葉だけではなく、「ベースアップ実施」という行動で、この間の労苦に答えなければならないのです。

ベースアップとは「物価上昇分」＋「生活向上分」です。18年前（2000年）から現在まで、物価は上昇し続け、生活水準も上昇しています。にもかかわらず、貨物会社は18年間賃金表を書き替えていません。組合員・社員の生活の向上なしに、JR貨物という企業の発展はあり得ません。いまこそベア実施の英断を奮うべきなのです。

組合員皆さん！私たちの要求を前進させるため「全国統一職場集会に」結集しましょう。また、要請行動やFAX行動、常駐体制に参加し共に闘いをつくり出しましょう！

18年連続ベアゼロ突破！全組合員の力で要求を前進させよう！！